

病院局の経営状況について

令和2年10月26日

病院局経営管理課

1 県立病院の経営状況

○令和元年度決算の状況

- ・事業収益：約 454 億 6 千万円（対前年度比 + 8 億 3 千万円 + 1.9%）
- ・事業費用：約 485 億 4 千万円（対前年度比 +20 億 2 千万円 + 4.3%）
- ・純損失：約 30 億 8 千万円（対前年度比 ▲11 億 9 千万円 +38.5%）

※収益：6年連続の赤字
 ※事業収支：4病院で純損失
 ※医業収支：5病院が収益上昇率＜費用上昇率
 ※患者数：4病院で延べ入院・外来患者数減

2 経営悪化（純損失が生じている）の理由

○ 全ての病院で収益よりも費用が伸びているため、5年前よりも収支が悪化

（繰入金／医業収益 < 各経費／医業収益の合計-100 ⇒ 純損失）

※収益・費用の状況

（単位：金額は百万円、比率は%）

	医業収益A	上昇率	医業費用B	上昇率	※	B/A-100	純利益
がん	11,889	10.2	14,871	18.4	24.5	25.1	▲307
	10,787		12,564		22.8	16.5	634
救急	3,136	0.9	5,163	5.1	76.7	64.6	344
	3,109		4,911		57.6	58.0	▲17
精神	954	▲11.5	1,534	6.2	59.4	60.8	▲2
	1,078		1,444		41.6	34.0	93
こども	7,520	8.1	10,186	15.5	41.7	35.5	269
	6,954		8,821		35.6	26.8	420
循環器	5,250	▲13.9	8,152	2.8	32.4	55.3	▲1,010
	6,098		7,930		28.0	30.0	19
佐原	2,868	▲24.1	4,788	▲4.1	22.1	66.9	▲1,333
	3,779		4,995		17.6	32.2	▲604
病院局計	31,618	▲0.6	46,179	9.2	37.4	46.1	▲3,081
	31,805		42,277		31.4	32.9	▲2,204

上段は令和元年度の実績、下段は平成26年度の実績（5年前との比較）

※は繰入金の医業収益に占める割合

3 各病院の状況

(1) がんセンター、救急センター、精神科医療センター、こども病院

- ・医業収益に繰入金を加えた経常収益は堅調に推移しているが、医業収益よりも医業費用が伸びているため、以前より収支が悪化している。

(2) 循環器病センター、佐原病院

- ・入院・外来とも患者数の減少が続いている等により医業収益が減少
 その一方、医業費用は人件費やその他経費が上昇傾向にある（あるいは下がらないため）、収支悪化がより深刻となっている。